



女性学研究センター日韓シンポジウム：

ジェンダー研究の現在

- 対 象** 本学学生・院生・教職員および一般府民
参加費 資料代および同時通訳料として 1,800円（1日のみは1,000円）
（本学学生・院生・教職員は無料）
定 員 100名

【第1シンポジウム】

「主流化に向けて—ジェンダー政策の課題」 （日韓同時通訳付き）

日時： 2011年12月17日（土） 13：30～17：30（13時より受付開始）

場所： 大阪府立大学中之島サテライト（中之島図書館別館内）講義室

プログラム：

ご挨拶： 奥野武俊（本学学長）
安保重一（本学副学長・地域連携研究機構長）

報 告： 主流化を進める韓国の女性政策—2000年以降の新たな展開
キム・ソンウク（韓国梨花女子大学学長）

日本のジェンダー主流化への取り組みの現段階—問題点とその課題について
竹中恵美子（大阪市立大学名誉教授 ドーンセンター元館長）

日本・韓国・台湾被災地の災害復興経験からみるジェンダー課題
山地久美子（関西学院大学災害復興制度研究所研究員）

討論者： 伊田久美子（本学教授・女性学研究センター長）
田間泰子（本学教授・女性学研究センター研究員）

コーディネーター： 伊田久美子

近年の国際社会におけるジェンダー政策の進展に比して、日本の現状は改善されているとは言えません。男女の賃金格差は大きく女性議員数は少なく、政治的にも経済的にも決定への参加が遅れています。女性の非正規化は58.1%と深刻化し、貧困の女性化が顕著です。今年3月の東日本大震災と福島原発事故は、またしてもジェンダー政策の不十分を顕わにし、ジェンダー主流化の必要性があらためて問われています。

今回はキム・ソンウク梨花女子大学学長をお招きし、日本とよく似た状況でありながらジェンダー主流化政策が強力に推進されている韓国の状況についてご報告いただきます。また日本の男女共同参画政策を先駆的に牽引してこられた竹中恵美子さん、女性の被災に関してジェンダー視点から発言を続けておられる、関西学院大学災害復興制度研究所研究員の山地久美子さんに報告と問題提起をしていただきます。

【第2 シンポジウム】

「多文化とジェンダー」 (日韓同時通訳付き)

日時： 2011年12月18日 (日) 13:30~17:30 (13時より受付開始)

場所： 大阪府立大学中之島サテライト (中之島図書館別館内) 講義室

プログラム：

報告： 浄瑠璃に見る女同士の義理 —『心中天の網島』のおさんと小春
河合眞澄 (本学教授)

「新しい女性」とジェンダーの近代的構築
イ・ミョンソン (韓国梨花女子大学アジア女性学センター教授)

19世紀ジェンダーイデオロギーにおけるジェンダー・人種・階級：
19世紀アメリカ女性文学を中心に
イ・ギョンラン (韓国梨花女子大学梨花人文科学院HK研究教授)

「見られる女」と「見る女」—ジェンダーの視点から見た19世紀フランス文学と絵画
村田京子 (本学教授・女性学研究センター副センター長)

コーディネーター：村田京子

本シンポジウムは、日本、韓国のみならず、欧米文化圏とジェンダーの関連を、様々な視点から探ることを目的としています。近年、経済・教育・労働など、現代の問題だけではなく、文学、芸術など広い範囲において、ジェンダー研究の裾野が広がっています。こうした傾向に沿って、日韓の様々な分野の研究者がそれぞれの研究成果を発表し、意見交換をすることで、学術的な研究交流を図っていく機会としたいと思います。

《交通アクセス》



- ・地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅・京阪本線「淀屋橋駅(1号出口)」下車、北東へ約350m。
- ・京阪中之島線「大江橋駅(6番出口)」下車、東へ約350m。
- ・京阪中之島線「なにわ橋駅(1番出口)」下車、西へ約250m。

《申し込み要領》

- (1)氏名(ふりがな)、(2)連絡先、(3)参加ご希望のシンポジウム(第1、第2、両方)を記して、EメールまたはFAXでお申し込みください。

■ 申込み先：Eメール joseigaku@gmail.com
FAX 072-254-9947

* お申し込みの際の個人情報は、本シンポジウムの事務連絡、統計資料等の作成に使用いたします。上記目的以外の使用は一切いたしません。

- 申込み締切：2011年12月9日(金)

問合せ先：大阪府立大学女性学研究センター
〒599-8531 大阪府堺市中央区学園町1-1
電話：072-254-9948
(月～金：午後2時～5時)

主催：大阪府立大学女性学研究センター

共催：(財)大阪府男女共同参画推進財団、(財)アジア・太平洋人権情報センター、大阪女子大学同窓会斐文会
大阪府立大学人間社会学部「文学とジェンダー」共同研究プロジェクト(第2シンポジウム共催)